

ロボット支援腹腔鏡下胃全摘術を受けた患者さんへ【過去の治療データ／検体(血液、尿)／手術画像の調査研究への使用のお願い】

神戸市立西神戸医療センター外科・消化器外科では「当科におけるロボット支援腹腔鏡下胃全摘術の初期成績」という題で学会発表をする予定です。この研究は、胃全摘術におけるロボット支援手術の妥当性の検証を意図しています。そのため、過去にロボット支援腹腔鏡下胃全摘術を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は神戸市立西神戸医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

調査対象期間：西暦2020年12月9日～西暦2021年8月23日まで

データ収集期間：倫理委員会承認後～西暦2022年2月28日まで

○今回の調査研究の対象はこれまでにロボット支援腹腔鏡胃全摘術を受けた患者さんのカルテ、レントゲン写真、検体(血液、尿)です。

○過去のデータ(性別・年齢・身長体重・がんの進行度など)や検体(血液・尿)を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理しますので、名前など個人を特定するような情報が公表されることはありません。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は神戸市立西神戸医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、神戸市立西神戸医療センター外科・消化器外科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、西暦2022年2月28日までに、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません

【問い合わせ先】

神戸市立西神戸医療センター 外科・消化器外科

研究責任者：伊丹 淳

Tel. 078-997-2200 (代)